



国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

令和2年度

---

# 第1学年 学生募集の概要

---

入学試験に関する問合せ先

学務部入試課入学試験第1係

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

TEL : 0258-47-9271・9273

FAX : 0258-47-9070

# 目 次

入学者受入方針（アドミッションポリシー）	1
募集人員	2
入学者の選抜方法	2
1 一般入試	2
2 推薦入試	2
3 帰国子女入試	2
4 私費外国人留学生入試	3
身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談	3
インターネット出願について	4
学生募集要項の公表及び請求方法	4
その他	6

## 《 別 表 》

別 表 名	別表番号	頁
令和 2 年度長岡技術科学大学入学者選抜方法等（一般入試、専門 高校・総合学科卒業生入試、アドミッション・オフィス入試）	別表 1	7
令和 2 年度長岡技術科学大学入学者選抜における実施教科・科目 等について【前期日程】	別表 2	8
令和 2 年度長岡技術科学大学入学者選抜方法等（推薦入試等）	別表 3	9
令和 2 年度推薦入試	別表 4	10
令和 2 年度帰国子女入試	別表 5	11
令和 2 年度私費外国人留学生入試	別表 6	12

### 【お知らせ】

2021 年度以降の入学者選抜方法についての予告を本学ホームページに掲載しております。

< 長岡技術科学大学ホームページ > <https://www.nagaokaut.ac.jp>

## 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

長岡技術科学大学は、活力（Vitality）、独創力（Originality）及び世のための奉仕（Services）を重んじるVOSの精神をモットーとし、グローバルな技術展開のできる高度な実践的・創造的能力を備えた指導的技術者・研究者の養成を目指しています。この目的を達成するために、本学はすべての学部入学者に対し、大学院進学を前提とした学部から大学院までの一貫教育を行っています。そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

- ・ 技術や科学に強い関心を持ち、それにかかわる学習に必要な基礎学力をもつ人
- ・ 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人
- ・ 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人
- ・ 優れた個性を発揮し、人間性が豊かで、責任感のある誠実な人

本学は学生に求める能力・資質を以下の方法で評価します。

### <推薦入試>

- ・ 調査書・推薦書により、高校時代の学習・活動歴、及び学力を評価します。
- ・ 小論文により、知識をもとにした思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・ 志望調書と面接により、人物・適性、及び基礎学力を評価します。

### <学力入試>

- ・ 大学入試センター試験により、基礎学力を幅広く評価します。
- ・ 個別学力検査により、数学と理科のより高度な学力、及び思考力・判断力・表現力を評価します。

## 第 1 学年 学生募集の概要

### 募集人員

学部	課程名	入学定員	募集人員				
			一般入試	推薦入試		帰国子女入試	私費外国人留学生入試
			前期日程	工業等に関する学科・総合学	普通科・理数科等		
工学部	機械創造工学課程	80人	50人	6人	若干人	若干人	若干人
	電気電子情報工学課程			6人			
	物質材料工学課程			4人			
	環境社会基盤工学課程			4人			
	生物機能工学課程			3人			
	情報・経営システム工学課程			4人			
計	80人	50人	30人		若干人	若干人	

工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

### 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行います。

#### 1 一般入試

- (1) 入学者の選抜は、「前期日程」のみで実施し、課程を区別せず一括して入学者を募集します。
- (2) 選抜の方法は、「大学入試センター試験」及び本学が実施する「個別学力検査」の総合点により行います。

また、出身学校長から提出された「調査書又は成績証明書」は選抜の基礎資料とします。

- (3) その他選抜方法等の詳細は、別表 1 及び別表 2 を参照してください。
- (4) 所属課程は、入学後、第 1 学年の第 1 学期末に決定し、第 2 学期から各課程に配属となります。

#### 2 推薦入試

- (1) 選抜方法等の詳細は、別表 3 及び別表 4 を参照してください。
- (2) 普通科・理数科等からの入学者の所属課程は、入学後、第 1 学年の第 1 学期末に決定し、第 2 学期から各課程に配属となります。

#### 3 帰国子女入試

選抜方法等の詳細は、別表 3 及び別表 5 を参照してください。

#### 4 私費外国人留学生入試

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表6を参照してください。

### 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等（次表参照）があり、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする場合は、あらかじめ本学入試課に相談してください。

なお、日常生活において、使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても事前相談が必要です。

区 分	身 体 障 が い の 程 度
視 覚 障 が い	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴 覚 障 が い	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも
発 達 障 が い	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため特別な措置を必要とするもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定及び障害者自立支援法に準拠した。

#### 1 相談の期間

入試の出願開始日の2週間前までとします。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、試験までに対応できず特別措置が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

#### 2 相談の方法

電話などにより事前に連絡した上で、次の内容を記載した相談書（様式任意）等を出願開始日の2週間前までに提出してください。

##### (1)事前相談書（次の事項等を記載したもの。様式任意）

志願者の氏名及び生年月日

志願者の現住所、電話番号及び保護者の連絡先

出身学校

障がいの種類・程度

受験に際し、配慮して欲しい事項

修学に際し、配慮して欲しい事項

出身学校等でとられていた特別措置  
日常生活の状況

(2)医師の診断書

(3)その他参考書類（障害者手帳の写し等）

### 3 問い合わせ先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

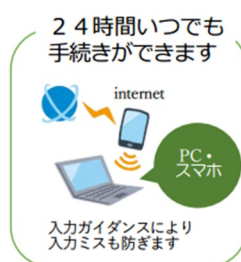
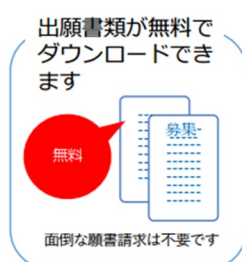
長岡技術科学大学 学務部 入試課 入学試験第1係 TEL：0258-47-9271・9273

## インターネット出願について

志願者の利便性向上及び入試業務の効率化等を図るため、平成30（2018）年度に実施した入学試験からインターネットを利用した出願方式を導入しています。

インターネット出願の導入により、募集要項の取り寄せが不要となり、インターネットに接続できる環境があれば、出願登録期間中は24時間いつでも出願登録ができます。また、

検定料の支払いが最寄りのコンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easy（ペイジー））又はクレジットカードで支払うことができます。



インターネット出願が

できる第1学年入学者選抜試験は、「推薦入試」及び「一般入試」です。

<長岡技術科学大学 インターネット出願サイト> <https://e-apply.jp/e/nagaokaut/>

## 学生募集要項の公表及び請求方法

この「学生募集の概要」は、本学における入学者選抜の基本的事項のみを記載しています。

募集人員、出願手続、学力検査日時等の詳細について記載した「学生募集要項」は、次のとおり公表する予定です。

選 抜 区 分	公表時期
推薦入試	令和元年 9月上旬
一般入試	令和元年 10月中旬
帰国子女入試	
私費外国人留学生入試	令和元年 7月下旬

推薦入試、一般入試の冊子版の学生募集要項は作成しません。インターネット出願サイト（<https://e-apply.jp/e/nagaokaut/>）にPDF形式のファイルを掲載しますので、そちらを御覧ください。

### 1 帰国子女入試、私費外国人留学生入試学生募集要項の請求方法

封筒の表に「第1学年 学生募集要項 請求」と朱書きし、「帰国子女」又は「私費外

国人」等、請求する募集要項の種類を明記した上で、返信用封筒を同封し、本学に請求してください。

詳しくは、本学ホームページ（<https://www.nagaokaut.ac.jp>）を御覧ください。

返信用封筒：角形2号（240mm×330mm）の大きさのものを使用し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、380円分の切手（速達の場合は760円分の切手）を貼ってください。

なお、発送については公表時期以降となります。

令和元年10月以降、郵便料金の改定が予想されます。改定後の料金については本学のホームページに掲載します。

## 2 大学案内の請求方法

### (1) テレメールで請求する場合

大学のホームページから請求する場合

大学のホームページからテレメールを利用して大学案内及び募集要項等の資料が請求できます。

詳しくは、本学ホームページ（<https://www.nagaokaut.ac.jp>）を御覧ください。

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は自動音声応答電話で請求する場合

ア) 下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

・インターネットの場合（パソコン・スマートフォン・携帯電話）

<http://telemail.jp>

・自動音声応答電話の場合

IP電話 050-8601-0101（24時間受付）

IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約12円です。

イ) ガイダンスにしたがって、希望する資料の資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金
第1学年 大学案内	562802	250円



ウ) ガイダンスにしたがって、お届け先を登録してください。

- 1 料金（送料含む）は資料到着後、資料に同封されている払込用紙を使い、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行、コンビニエンスストアでお支払いください。ケータイ払い（携帯電話通話料金と一緒にのお支払い）・クレジットカード払いも御利用いただけます。

資料請求終了時及び受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管してください。

## 【テレメールでの請求に関するお問い合わせ先】

テレメールカスタマーセンター

IP 電話 050 - 8601 - 0102 (9:30～18:00)

( 本学では回答できませんので、必ず上記にお問い合わせください。 )

### ( 2 ) 進研アドの資料発送代行業務

進研アド(ベネッセコーポレーショングループ)でも、本学資料の発送代行業務を行っております。詳細は、同社発行の進路情報誌を御参照ください。

### ( 3 ) 本学へ直接請求する場合

郵送を希望する場合は、封筒の表に「大学案内請求」と朱書きし、返信用封筒を同封し、本学に申し込んでください。

詳しくは、本学ホームページ( <https://www.nagaokaut.ac.jp> )を御覧ください。

返信用封筒：角形2号(240mm×330mm)の大きさのものを使用し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、380円分の切手(速達の場合は760円分の切手)を貼ってください。

令和元年10月以降、郵便料金の改定が予想されます。改定後の料金については本学のホームページに掲載します。

## その他

### 1 令和2年度長岡技術科学大学個別入学資格審査について

令和2年度入学者選抜試験に際して「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」としての入学資格認定を必要とする者(学校教育法施行規則第150条第7号関係)については、個別の入学資格審査を行います。

出願を希望する者は、事前に本学入試課入学試験第1係へ問い合わせの上、次の期限までに申請してください。【申請期限：令和元年9月6日(金)必着】

ただし、大学入試センター試験受験後に本学へ出願を希望する者については、大学入試センター試験実施後からその翌々日まで《必着》に申請してください。

### 2 郵便料金の改定について

令和元年10月以降、郵便料金の改定が予想されます。改定後の料金については本学のホームページに掲載します。

### 3 出願に関する問い合わせ等

出願に関する問い合わせ、募集要項の請求及び不明な点があるときは、下記連絡先へお願いいたします。

#### 【連絡先】

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学 学務部 入試課 入学試験第1係

TEL：0258-47-9271・9273



別表 1

令和2年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（一般入試、専門高校・総合学科卒業生入試、アドミッション・オフィス入試）

学部・学科名	選抜方法等	個別学力検査等							専門高校・総合学科卒業生入試					アドミ ッション・ オフィス 入 試	個 別 学 力 検 査 等 の 日 程	備 考  〔 欠員の 補充の 方法等 〕		
		実技検査等				2段階選抜			実技検査等									
		個別学 力検査 を課す る	実技検 査を課 する	面 接 を行う	小論文 を課す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る	主として、 調査書の内 容と大学入 試センター 試験の成績 により第1 段階選抜を 行い、その 合格者につ いて更に必 要な検査等 を行う	第1段階の選 抜による合格 者数	定員に 対する 倍率	その他	個別学 力検査 を課す る	実技検 査を課 する	面 接 を行う				小論文 を課す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る
工学部	前期 日程		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	令和2年 2月25日	追加合格
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 物質材料工学課程 環境社会基盤工学課程 生物機能工学課程 情報・経営システム工学課程	後期 日程	実 施 し な い																

注： は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表2

## 令和2年度 長岡技術科学大学入学者選抜における実施教科・科目等について

## 【前期日程】

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査 等の区分 ・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名			個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						その他 の選抜 方法等	
		教科	科目名等		教科	科目名等	試験の 区分	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語		配点 合計
工学部 機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 物質材料工学課程 環境社会基盤工学課程 生物機能工学課程 情報・経営システム工学課程	前期日程  2月25日	国語	『国語』	1科目 近代以降の文章の成績のみを使用する。	数学	数・数・数・ 数A・数B(数、数、数 、数Aは、全範囲から出題す る。数Bは「数列」及び「ベク トル」を出題範囲とする。)	センター 試験	100	100	200	200	200	800	推薦
		地理歴史	「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」 『現代社会』	10科目から1科目選択  2科目を受験している場合は、第1 解答科目の成績を使用する。	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 の3科目から1科目選択		個別学力 検査	-	-	150	150	-	
		公民	「倫理」 「政治・経済」 『倫理、政治・経済』				計		100	100	350	350	200	1100
		数学	『数学・数学A』 『数学・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	1科目  3科目から1科目選択  『簿記・会計』、『情報関係基礎』 を選択解答できる者は、高等学校若し くは中等教育学校においてこれらの科 目を履修した者及び文部科学大臣の指 定を受けた専修学校高等課程の修了 (見込み)者に限る。		「物理基礎・物理」は、物理基 礎、物理の全範囲から出題す る。「化学基礎・化学」は、化 学基礎、化学の全範囲から出題 する。「生物基礎・生物」は、 生物基礎、生物の全範囲から出 題する。								
入学定員 80人 募集人員 前期日程 50人 その他 30人		理科	「物理」 「化学」 「生物」	3科目から2科目選択  機械創造工学課程及び電気電子情報 工学課程を志望する者は、「物理」を 選択することが望ましい。										
平成31年度志願倍率 1.9倍		外国語	『英語』(リスニングを 含む) 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	5科目から1科目選択										
		教科・科 目数の計	5教科7科目			教科・科 目数の計	2教科2科目							

(注) 大学入試センター試験の実施教科・科目等は、文部科学省が公表した「令和2年度大学入学選抜に係る大学入試センター試験実施大綱」によります。

別表 3

令和 2 年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（推薦入試等）

学部・学科名	推薦入試							推薦入試 募集人員	帰国子女・社会人等 のための入試				備考
	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								帰国子女	私費外国留学生	中国引揚子女	社会人	
	個別学力検査を免除し、大学入試センター試験を課する	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除する	実技検査等										
実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他	帰国子女	私費外国留学生	中国引揚子女	社会人					
工学部 機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 物質材料工学課程 環境社会基盤工学課程 生物機能工学課程 情報・経営システム工学課程	×		×	(注1)		×	×	30人			×	×	工業等に関する学科・総合学科対象の募集人員は、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は各 6 人、物質材料工学課程、環境社会基盤工学課程及び情報・経営システム工学課程は各 4 人、生物機能工学課程は 3 人とする。  普通科・理数科等対象の募集人員は、課程を区別せずに一括して若干人とする。  工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

注： は該当することを、×は該当しないことを示す。

(注1) 面接は個人面接を行い、人物・適正をみるとともに、下表に示す科目等の基礎に関する試問を行う。

推薦入学の対象となる学科の範囲	課程	科目等
工業等に関する学科 ・ 総合学科	機械創造工学課程	数学、理科（物理）、英語
	電気電子情報工学課程	数学、工業（電気）
	物質材料工学課程	数学、理科（化学又は物理から 1 つを選択）、英語
	環境社会基盤工学課程	数学、理科（物理又は化学から 1 つを選択）
	生物機能工学課程	数学、理科（物理、化学又は生物から 1 つを選択）、英語
	情報・経営システム工学課程	数学並びに工業、商業又は情報 2
普通科・理数科等	全課程	数学、英語

1 工業等に関する学科……工業・商業・情報・農業・水産に関する各学科を示す。

2 「工業、商業又は情報」は、情報技術、情報処理に関する基礎的な試問。

## 別表 4

## 令和 2 年度 推薦入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 物質材料工学課程 生物機能工学課程	電気電子情報工学課程 環境社会基盤工学課程 情報・経営システム工学課程
募集人員	30 人 工業等に関する学科・総合学科対象	機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は各 6 人、物質材料工学課程、環境社会基盤工学課程及び情報・経営システム工学課程は各 4 人、生物機能工学課程は 3 人	
	普通科・理数科等対象	全課程で若干人	
出願要件	<p>次の 1 及び 2 のいずれにも該当する者で、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>1 技術や科学に強い関心をもち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲がある者</p> <p>2 次の(1)又は(2)に該当する者</p> <p><b>(1) 工業等に関する学科・総合学科対象</b></p> <p>調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者で、次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>令和 2 年 3 月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目を 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>令和 2 年 3 月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>令和 2 年 3 月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>令和 2 年 3 月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>令和 2 年 3 月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を 20 単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>1 又は に該当する者が志望できる課程は、「情報・経営システム工学課程」とする。</p> <p>2 に該当する者が志望できる課程は、「物質材料工学課程」、「環境社会基盤工学課程」又は「生物機能工学課程」とする。</p> <p>3 に該当する者が志望できる課程は、「物質材料工学課程」又は「生物機能工学課程」とする。</p> <p><b>(2) 普通科・理数科等対象</b></p> <p>調査書の教科の数学及び理科の各評定平均値が 4.0 以上の者で、次の各号に該当する者</p> <p>令和 2 年 3 月高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業見込みの者（平成 31 年度(2019 年度)中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）</p> <p>出身学校において、数学 及び理科（物理、化学、生物のうち 1 科目以上）を履修している者</p>		
選抜方法等	出身学校長から提出された推薦書、調査書、本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行う。		
出願期間	令和元年 11 月 1 日（金）～ 令和元年 11 月 7 日（木）		
選抜期日	令和元年 11 月 16 日（土）		
合格発表日	令和元年 12 月 5 日（木）		
その他	<p>1 . 学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はない。 ただし、合格した場合には入学の確約ができる者とする。</p> <p>2 . 大学入試センター試験は課さない。</p> <p>3 . 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できない。</p> <p>4 . 出願資格及び推薦の要件等で不明な点がある場合は、事前に問い合わせること。</p>		

## 令和 2 年度 帰国子女入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 物質材料工学課程 生物機能工学課程	電気電子情報工学課程 環境社会基盤工学課程 情報・経営システム工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者</p> <p>1. 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなさない</p> <p>2. 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格（国際バカロレア事務局）、アビトゥア資格（ドイツ）、バカロレア資格（フランス）、GCEA 資格（イギリス）を有する者</p> <p>3. WASC（アメリカ）、ACSI（アメリカ）若しくは CIS（イギリス）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者</p>		
選抜方法等	<p>出願書類並びに本学が実施する個別学力検査（数学及び理科）及び面接の各結果を総合して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学〔数 ・数 ・数 ・数 A ・数 B 〕</li> <li>・理科〔物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の 3 科目から 1 科目選択〕</li> </ul>		
出願期間	令和 2 年 1 月 27 日（月） ～ 令和 2 年 2 月 5 日（水）		
選抜期日	令和 2 年 2 月 25 日（火）		
合格発表日	令和 2 年 3 月 6 日（金）		
その他	大学入試センター試験は課さない。		

## 別表 6

## 令和 2 年度 私費外国人留学生入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 物質材料工学課程 生物機能工学課程	電気電子情報工学課程 環境社会基盤工学課程 情報・経営システム工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>次の(1)～(4)のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本国籍を有しない者(日本国の永住許可を得ている者を除く)</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成 31 年度(2019 年度)日本留学試験(第 1 回または第 2 回。出題教科は、日本語、数学[コース 2]、理科[2 科目自由選択]の 3 教科 4 科目。)を受験している者</p> <p>(3) TOEIC(SP〔公開テスト〕)又は TOEFL(PBT〔ペーパー版〕、iBT〔インターネット版])の英語検定試験を平成 30 年(2018 年)1 月以降に受験している者</p> <p>(4) 次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</li> <li>2. 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格(国際バカロレア事務局)、アビトゥア資格(ドイツ)、バカロレア資格(フランス)、GCEA 資格(イギリス)を有する者</li> <li>3. WASC(アメリカ)、ACSI(アメリカ)若しくは CIS(イギリス)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者</li> </ol> <p>(注)なお、上記 1 から 3 のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。</p>		
選抜方法等	出願書類、日本留学試験の成績並びに TOEIC 又は TOEFL のスコアを総合して行う。		
出願期間	令和元年 12 月 10 日(火) ~ 令和元年 12 月 13 日(金)		
選抜期日	書類選考		
合格発表日	令和 2 年 1 月 23 日(木)		
その他	大学入試センター試験は課さない。		



国立大学法人

**長岡技術科学大学**

Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 学務部入試課

TEL : 0258-47-9271 ・ 9273 FAX : 0258-47-9070

E-mail: [nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp](mailto:nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp)

URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp/>